

# スケートリンクが出来るまで★

皆さんはリンクの氷がどのように作られてるかご存知ですか??

ここでは、氷が張られる仕組みをご紹介します!!

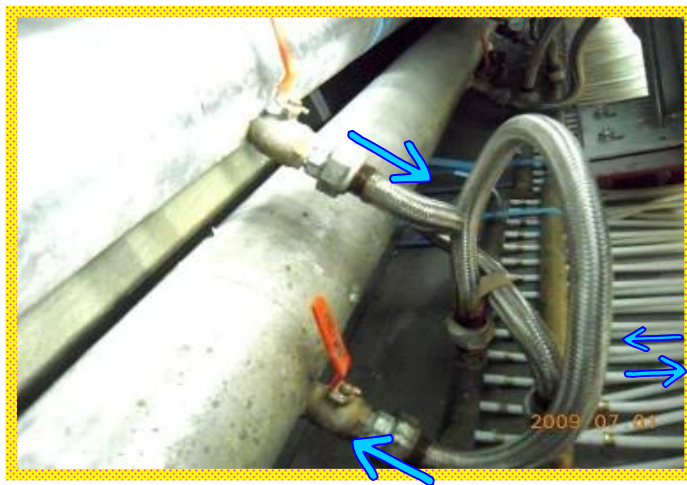
まず始めに紹介したいのがこちらの**冷凍機**!!リンクの心臓部です!!



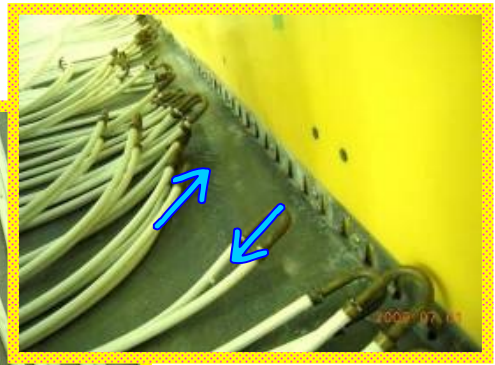
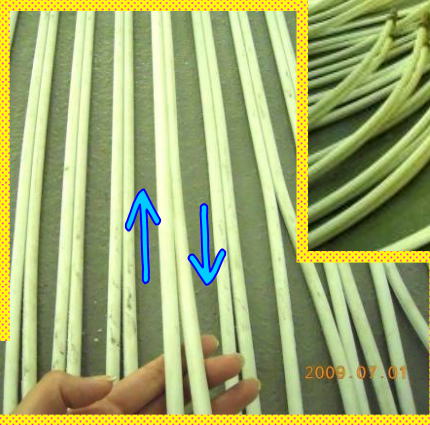
この**冷凍機**がスケートリンクの地下でひっそり働いているんです!!

どんな仕事をしているかというと…

**ブライン液**と呼ばれる液体を冷やし、リンクの底に張り巡らされた無数の管に送り出しているのです!



冷凍機から送り出された冷えたブライン液は、写真左側上部に写ってる太めの管を通りリンクサイドへ。そこから写真右側に写っている**ブライン管**へと流れます。



ブライン液の流れるブライン管はご覧の様に、リンクを横切りリターンして先ほどの写真の左側下部の管にもど戻ってきます。ブライン液の冷却効果でブライン管の回りに撒かれている水が凍ってるんですね  
 そして、この太い管は、冷凍機へつながり、温度の上がったブライン液はまた冷やされ、送り出されます。  
 血液の循環みたいに、ずうっとグルグル回っているんですね!!

💡 さてここで問題・1 💡

コレがなんだかわかりますか???



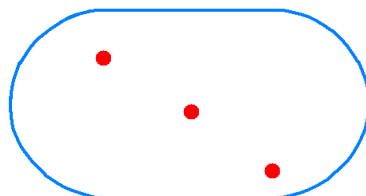
👉 こんな感じで...



こ~んな感じで...



リンク内に3箇所(下の図の赤い丸の場所)埋まってるこの子の正体は.....?





せいがい  
正解は…『**温度計**』です!!

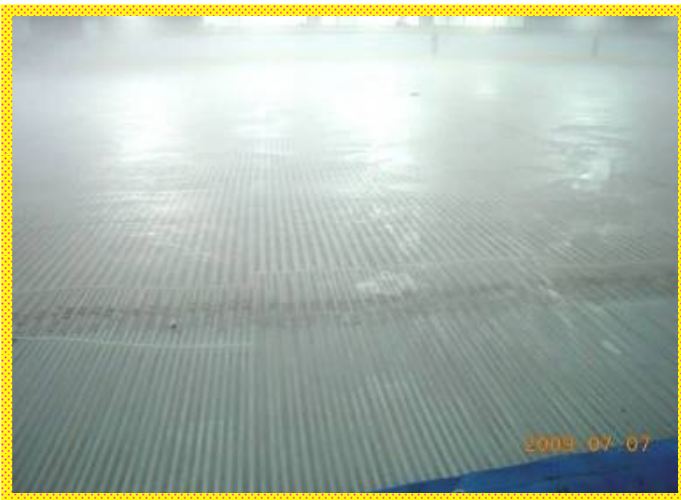
リンクの氷はとってもデリケート。温度が高いと溶けちゃうし、低すぎるとヒビになったり割れたりしちゃうんです!  
この温度計の表示を参考に、先ほど紹介した冷凍機でブライン液の温度を調節するのが  
とっても重要なお仕事なんですよ

それでは実際に氷を張っていくところをみてみましょう



ひえひえのブライン管の上に、霧状に水を撒いています!!

この霧状がポイント!!! 水分の粒が小さければ小さいほど、頑丈な質の良い氷ができるんです!  
まだまだブライン管も丸見え…。



水を撒いては凍らせて、撒いては凍らせて…繰り返すこと24時間!!

ブライン管が氷に埋もれてきましたよ

こおり あつ ま かん かんぜん かく  
氷の厚みが増し、ブライン管が完全に隠れるくらいになったら・・・

つぎ おこな  
次に行われるのが・・・ペンキ塗り!!

ブライン管が透けて見えないように、競技用のラインがはっきり出るように、白いペンキを塗るんです!!

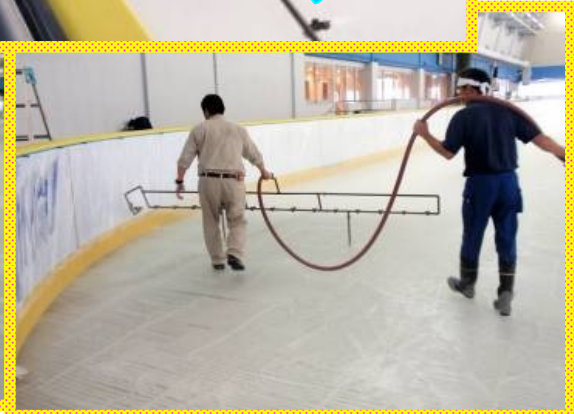
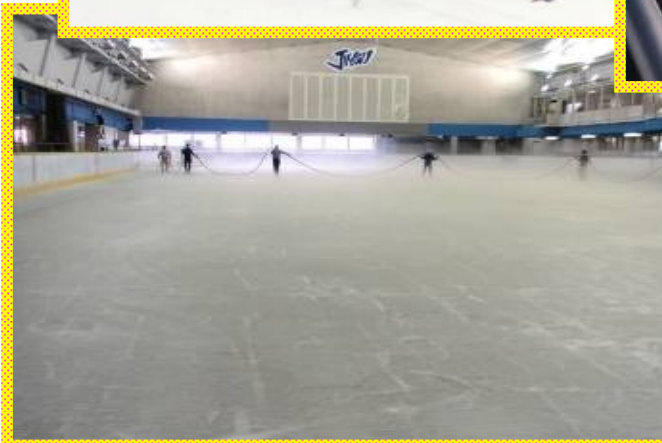


らん よう かん す みず こな こむぎこ  
ご覧の様なバケツに、水とインクの粉(小麦粉みたいな!)を入れて攪拌!!

み め なたま  
見た目は、生クリームみたいで美味しそう~



こうして出来たペンキを、今度はこんな機械を使ってリンクに撒いていきます!!



こんな風にみんなで協力して塗装していきんだよ!!

たてほうこう ま よこほうこう ま たて よこ く かえ  
縦方向に撒いたら、横方向に撒き、また縦、横と繰り返しむらなく塗装します。

リンクがまっしろに染まり底が見えなくなったところで……  
ホッケー用のラインを入れま〜す



## さてここで問題・2



スケートリンクのライン、何で描かれてると思います???????

実は、なんと……

紙!!なんです!!



ラインを引く部分の氷を、一旦お湯で溶かして紙テープを丁寧に敷きます。  
その上にもたお湯をかけ、テープの上に氷を張る事でテープを固定するんです!  
上の写真にある赤いライン、その周りだけテカテカしてるのがわかりますか?  
その部分だけが湯で溶かされてる状態なんですよ!!



細くて丸いラインも、こーんな感じで丁寧に丁寧に描かれていくんです!!





お馴染みの神宮ロゴは、布に印刷されたものを埋め込んであります



こんな感じでラインもばっちり!!  
ここからまた、氷の層を重ねて重ねて・・・スケートリンクは出来上がってるんだあ